

お客さま各位

鹿沼相互信用金庫

## インターネットバンキングにおける不正アクセスの増加について

平素は、鹿沼相互信用金庫をご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、令和6年11月8日（金）頃より、全国的に個人版インターネットバンキング（以下、「個人IB」といいます。）及び法人版インターネットバンキング（以下、「法人IB」といいます。）において不正アクセスが多数検知されております。（現状、当金庫のお客さまに被害は発生しておりません。）

令和6年11月12日現在の状況は以下のとおりです。

- ・ 今回の不正アクセスは、特定のIPアドレス（コンピュータ上の住所に該当します）から複数の信用金庫の顧客IDにアクセスされたケースです。
- ・ 現時点では、不正アクセスによる不正送金は発生しておりませんが、個人IB及び法人IBに不正ログインが成功しているケースも発生しています。

お客さまにおかれましては、以下の対策等を実施いただきますようお願い申し上げます。

### 個人IB・法人IB共通

- ・ ログインパスワードやその他取引時に使用するパスワードを定期的に変更してください。
- ・ また、パスワードをパソコン上にデータで保存する等を行わないでください。
- ・ 偽サイトへの誘導により、IDやパスワードが詐取されるケース（いわゆる「フィッシング詐欺」）が増加傾向にあります。身に覚えのないメールや添付ファイルは開封しないよう十分ご注意ください。

### 個人IB

- ・ ワンタイムパスワード（「トークン」）※を未利用のお客さまにおかれましては、この機会に利用をご検討ください。
- ※ワンタイムパスワード（「トークン」）とは、一定時間ごとに変化する使い捨てのパスワードであり、不正ログイン及び不正送金の被害防止の一助となります。

### 法人IB

- ・ 電子証明書方式を未利用のお客さま（ID・パスワード方式のお客さま）におかれましては、この機会に電子証明書方式の利用をご検討ください。
- ・ 電子証明書方式の場合、電子証明書がインストールされているパソコン以外でのログインができないため、不正ログイン及び不正送金の被害防止の一助となります。

なお、万が一、当金庫のお客さまにおいて不正アクセスが検知された場合は、お客さまへのご連絡前にログイン停止等の措置を取らせていただきますので、予めご了承ください。

以上

